

<報道発表資料>

.....
カテゴリー:お知らせ

令和7年8月29日

埼玉県鉱工業指数（令和7年6月分、第2四半期分）

-令和7年6月分は生産が2か月ぶりの「低下」-

鉱工業指数は景気や経済の動きを把握することを目的としており、製造業の事業所における活動状況を表すものです。

景気の動きに敏感で、速報性があるため足下の景気動向を判断する指標の1つとなります。

1 令和7年6月分

生産は2か月ぶりの低下、出荷は3か月ぶりの低下

(1) 概要

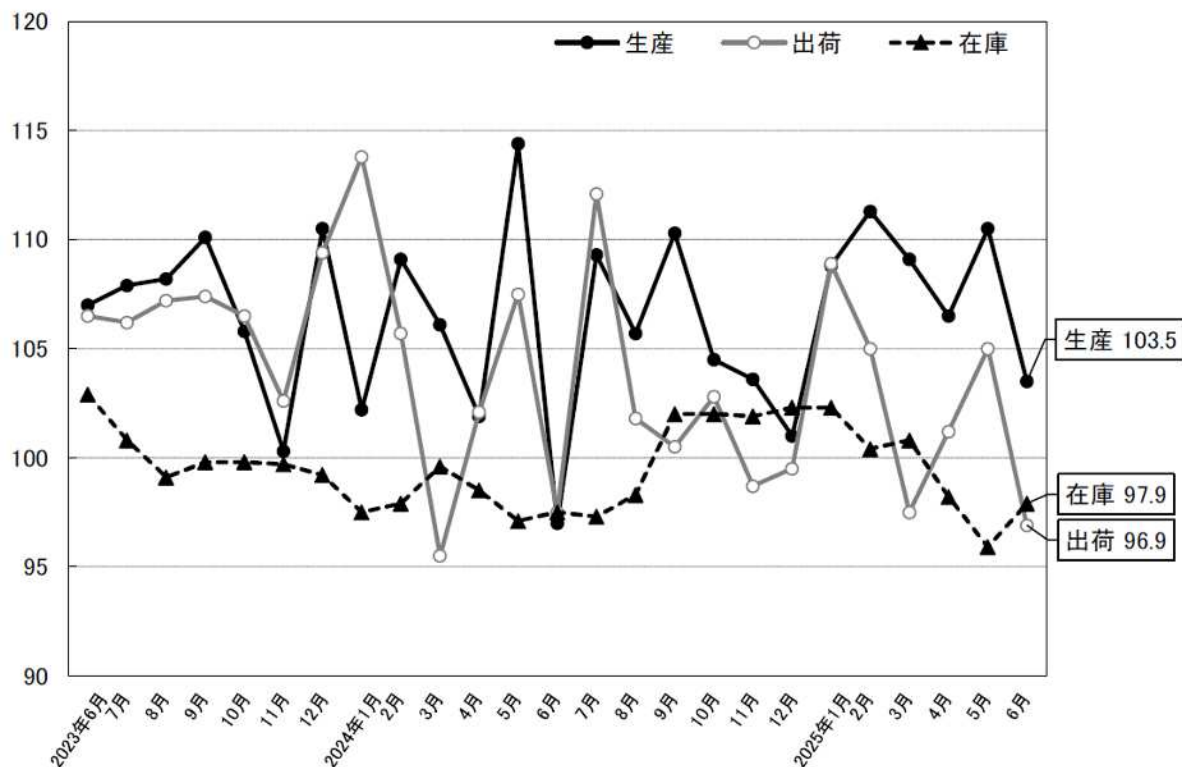
令和7年6月の埼玉県鉱工業指数について、生産は化学工業、生産用機械工業などの低下により、2か月ぶりの低下となりました。出荷は生産用機械工業、化学工業などの低下により、3か月ぶりの低下となりました。在庫は3か月ぶりの上昇、在庫率は2か月ぶりの低下となっています。

(2020年=100)

	指 数	前月比 (%)	前年同月比 (%)
生 産	103.5	-6.3	6.7
出 荷	96.9	-7.7	-0.6
在 庫	97.9	2.1	0.4
在 庫 率	121.5	-74.6	-48.7

○ 総合指数の推移

(2020年=100)



(2) 寄与した主な業種・品目 (生産・出荷 23 業種)

< 生産 >

		主な業種	前月比 (%)	主な品目
上昇	6 業種	輸送機械工業	8.4	航空機用部品
		業務用機械工業	5.5	精密測定機
低下	17 業種	化学工業	-14.9	医薬品
		生産用機械工業	-43.3	半導体製造装置

< 出荷 >

		主な業種	前月比 (%)	主な品目
上昇	3 業種	業務用機械工業	13.1	精密測定機
		鉱業	9.0	石灰石
低下	20 業種	生産用機械工業	-40.6	半導体製造装置
		化学工業	-7.8	医薬品

2 令和7年第2四半期分

生産、出荷ともに2期ぶりの低下

(1) 概要

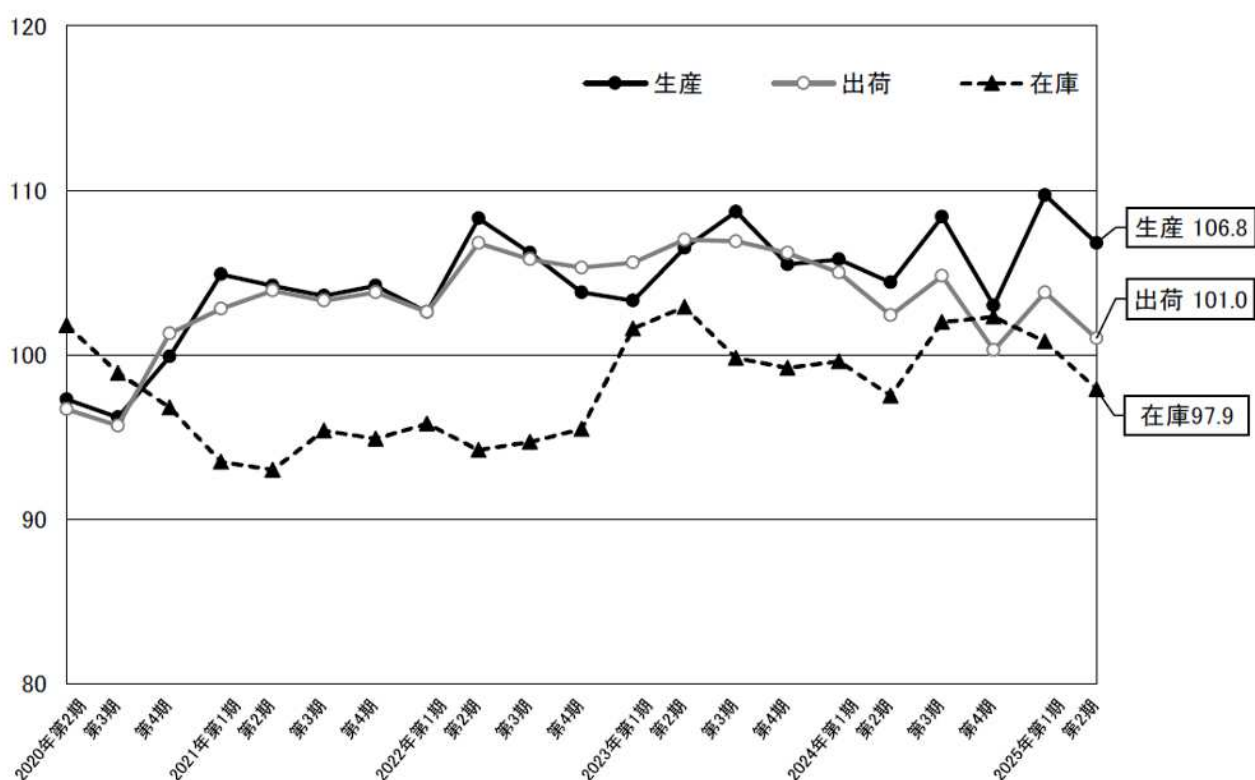
令和7年第2四半期（令和7年4月～令和7年6月期）の生産は、生産用機械工業、化学工業などの低下により2期ぶりの低下となりました。出荷は、生産用機械工業、情報通信機械工業などの低下により2期ぶりの低下となりました。在庫は2期連続の低下、在庫率は2期ぶりの低下となっています。

(2020年=100)

	指 数	前期比 (%)	前年同期比 (%)
生 産	106.8	-2.6	2.7
出 荷	101.0	-2.7	- 1.2
在 庫	97.9	-2.9	0.4
在 庫 率	245.0	-77.6	0.7

○ 総合指数の推移

(2020年=100)



(2) 寄与した主な業種・品目（生産・出荷23業種）

< 生産 >

		主な業種	前期比 (%)	主な品目
上昇	10 業種	金属製品工業	4.8	スチール製缶
		プラスチック製品工業	1.2	プラスチック製建材
低下	13 業種	生産用機械工業	-26.7	半導体製造装置
		化学工業	-6.4	医薬品

< 出荷 >

		主な業種	前期比 (%)	主な品目
上昇	11 業種	輸送機械工業	2.3	乗用車
		金属製品工業	10.1	水門
低下	12 業種	生産用機械工業	-30.1	半導体製造装置
		情報通信機械工業	-21.3	搬送装置

この統計に関するホームページアドレス
『彩の国統計情報館』埼玉県鉱工業指数のページ
<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0206/a099/index.html>